

こども大綱が できました！

こどもまんなか社会を目指して

取組を進めるポイント

こどもや若者には
なにが大事？

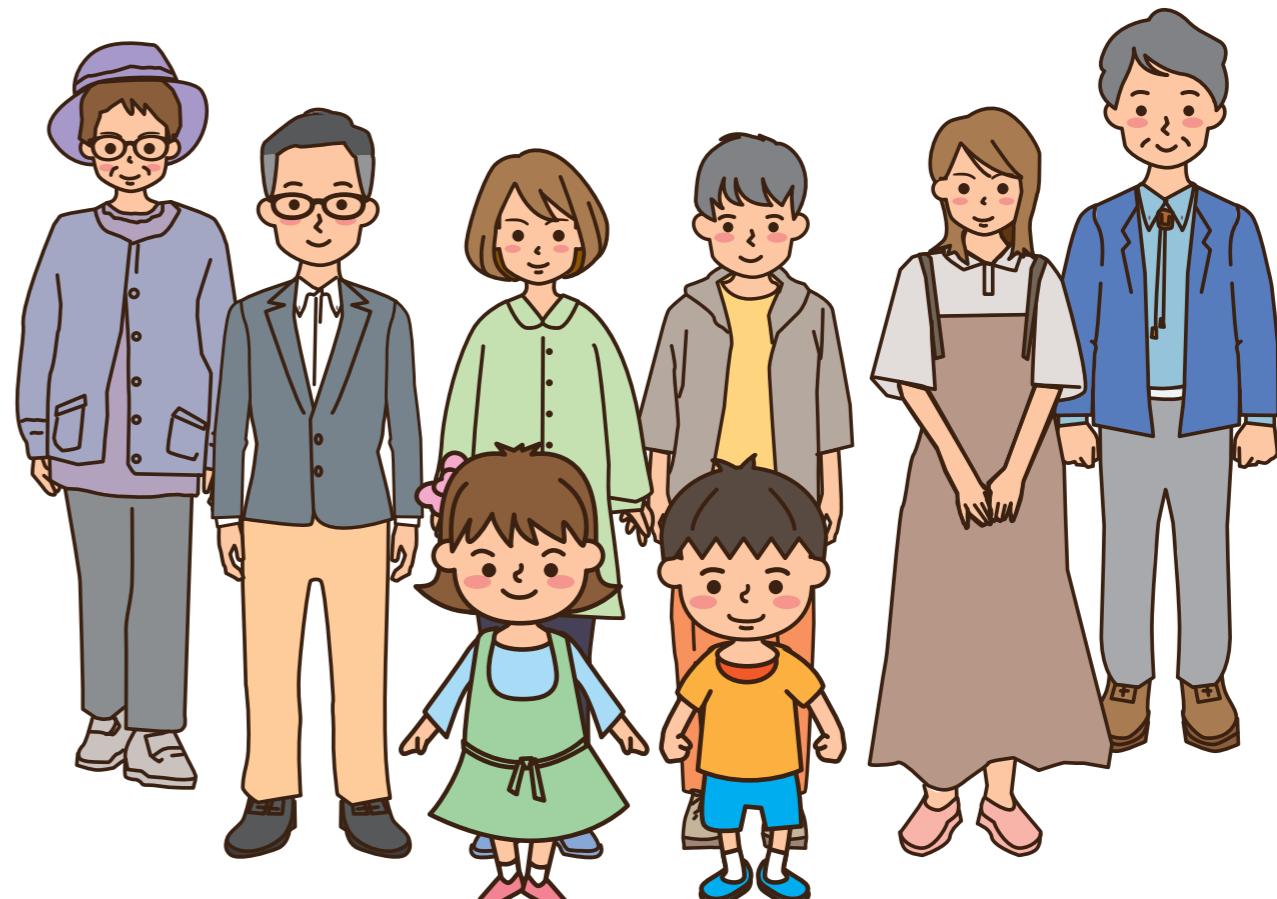


こども・若者の社会参画や
意見反映に向けて

こども・若者の社会参画を推進するため
に、国策決定の過程にこどもが参画する
機会を増やしたり、子どもの社会参画と
意見反映を支える人材の育成等、様々なこ
とが大切です。これらの共通の基盤として、
政策の効果分析と改善や、こどもと子
育てに関する人材の育成、子育ての事務
負担の軽減、そしてこどもや育児に対する
社会の意識改革などの施策に取組ます。



内閣総理大臣のリーダーシップの下、数
値目標の設定を行い、自治体やユニセフ
などの国際機関等と連携を取りながら、
こども大綱を推進していきます。



こどもまんなか
こども家庭庁

こども大綱って？

ウサノビとこの冊子について



こども大綱って？

こども大綱が作られた目的



僕はウサノビ。
子どもの幸せな未来のために作られた
「こども大綱」を見ていこう！

こどもや結婚・子育ての当事者である若者が
幸せに生きられる社会を目指します

こども大綱は「こども基本法」に基づく
大綱で、幅広いこども政策に関する基
本的な方針を定めることを目的に策定
されました。

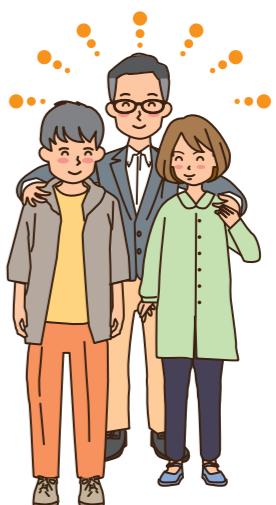


4つの内容が書かれているよ！

- ①こども大綱ができた背景
- ②こども施策の基本的な方針
- ③こども施策で大切なこと
- ④こども施策を進めるために必要なこと



この大綱を基に少子化や育児の問題やこ
ども・若者の育成支援、子どもの貧困対策
といった課題を一つに束ね、こどもや若
者、結婚・子育ての当事者を真ん中に据え
た取組を行っていきます。



こども大綱では全てのこども・若者が
心身の状況や置かれた環境に関係なく
健やかに成長し、将来にわたり幸せに
生活ができる「こどもまんなか社会」の
実現を目指します。

はじめに

こども大綱の前提となる 6つの方針



こども施策の基本方針

こども施策に関する 重要事項



ライフステージを通して
重要なこと

こども施策の基本的な方針

- ①こどもを権利の主体とし、多様な個性を尊重し
最善の利益を図ります
- ②こどもや子育て当事者の視点を尊重し、対話しながら進めます
- ③ライフステージに応じて切れ目なく、十分に支援します
- ④成育環境を整え全てのこどもが幸せに成長できるようにします
- ⑤若い世代の生活が安定し、子育てに希望を持てる取組をします
- ⑥関係省庁や公共団体、民間団体等との連携を重視します



「こどもまんなか社会」を実現するためには、
全てのライフステージで共通する課題や、特
定のライフステージに応じた課題や、子育て当
事者の支援を念頭においていた施策が重要です。



こどもが権利の主体であることを周知し、
多様な体験と活躍の機会をつくり、連続的
に保健や医療を提供することに加え、こど
もの貧困の解消や児童虐待の防止、自殺
や犯罪などからこどもを守る取組を継続的
に行います。

こども施策に関する重要事項

こどもや若者には なにが大事？



誕生前から青年期にかけて
重要なこと

人生のスタートを切るこどもの誕生前
から幼児期までは、保健と医療を受け
続けられることや、安心・安全でこども
が成長でき、遊びも充実している環境
を作ります。



こどもが心身共に大きく成長する学童期か
ら思春期には、質の高い公教育や居場所
づくり、小児医療体制・こころのケアの充
実に加え、いじめや不適切な指導等も防止
します。



社会に出ていくための準備期間である
青年期には、高等教育の充実や就労・
結婚の支援に加え、若者や家族が抱え
る悩みへの相談体制も整えます。

こども施策の基本的な考え方

こどもや若者には なにが大事？



子育て当事者の支援において
重要なこと

現代は核家族化の進展や地域のつながり
の希薄化などにより、周囲の人から子育て
に関する助言や支援を得ることが難しい
時代です。一方で、子育て当事者が経済
的な不安や孤立感、仕事との両立に悩むこ
となく、健康で自己肯定感とゆとりをもつ
てこどもに向き合えることが、こどもの健
やかな成長には欠かせません。



これを踏まえ、子育てや教育に関する經
済的な負担を減らし、地域や家庭での
子育てと教育の支援を行います。また、
共働き・共育てや男性の主体的な家事育
児参加の促進やひとり親家庭への支援
も進めます。